

札幌市が公園の整備・管理等を行う際によりどころとしているのが「みどりの基本計画」です。ご参考までにお読みください。

参考資料：「みどりの基本計画」のご紹介

平成 28 年度 札幌市行政評価 市民参加ワークショップ

「札幌市みどりの基本計画」の概要

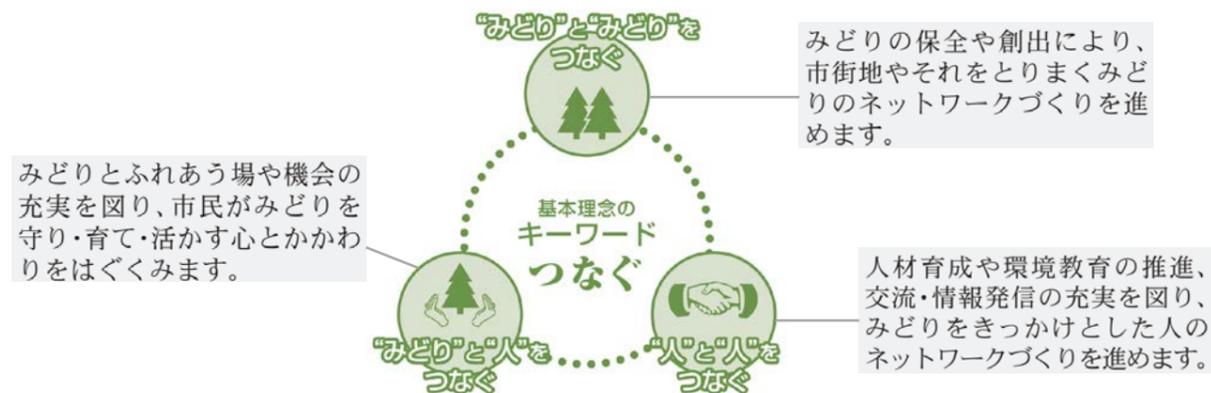
「都市緑地法」に基づき、市町村が策定する計画です。

札幌市では、これまで昭和 57 年(1982 年)、平成 11 年(1999 年)、平成 23 年(2011 年)にそれぞれ緑の基本計画を策定しています。現計画(平成 23 年策定)では、計画の目標年次を平成 32 年としています。

計画の基本理念

街にうるおいや安らぎを与え、地球環境にとって大切なみどりを、わたしたち自身が守り育て、次世代へつないでいく

●
実現しようみんなの手で
人とみどりが輝くさっぽろ



みどりの将来像

基本理念を踏まえて設定した望ましい将来イメージです。次の 4 つを設定しています。

- 私たちが守り・はぐくむみどり
- 私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり
- 地球環境を守り、私たちと自然が身近に共生するみどり
- 私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり

さっぽろのみどりはたらき

「みどりの基本計画」では、公園をはじめとする「みどり」には次のようなはたらきがあるとしています。

①環境保全機能～都市環境、地球環境を保全・改善する

- * 樹木が増えることで二酸化炭素の低減、水源かん養や大気の浄化のほか、ヒートアイランド現象の抑制につながります。
- * 街をとりまくみどりと市街地のみどりを保全・創出・ネットワーク化することで、多様な動植物の生育・生息・移動空間が保全されます。
- * 落葉や刈草を用いた堆肥づくりや剪定枝のチップ化による舗装材としての活用など、みどりのリサイクルの取組みが、循環型の都市形成に寄与します。

②景観形成機能～札幌らしい景観をつくりだす

- * 藻岩山や豊平川といった、街をとりまく山並み、河川、草地などが街にうるおいを与え、札幌を特徴づける風景・景観を形成します。
- * 北国の気候、風土に適した樹木や花が、四季を通じて街並みを彩り、地域の歴史的なみどりやシンボリックなみどりを保全・創出することで、地域ごとの個性的な景観を創出します。

③防災機能～安全・安心な都市基盤を形成する

- * 公園や緑地をはじめとするオープンスペースは、災害時の避難場所、延焼防止帯として機能しています。これらを適切に配置・ネットワーク化することで、避難場所などとして重要な機能を果たし、街の安全性や市民の安心感を高めます。
- * 一部の公園や緑地は冬季に雪を置く場所として機能するなど、快適な冬の暮らしに貢献します。
- * 森林や緑地は、水源かん養による洪水の調節のほか、市街地では騒音や振動を緩和する効果もあり、健全な生活空間を担保します。

④健康・レクリエーション機能～人々のさまざまな活動の場となる

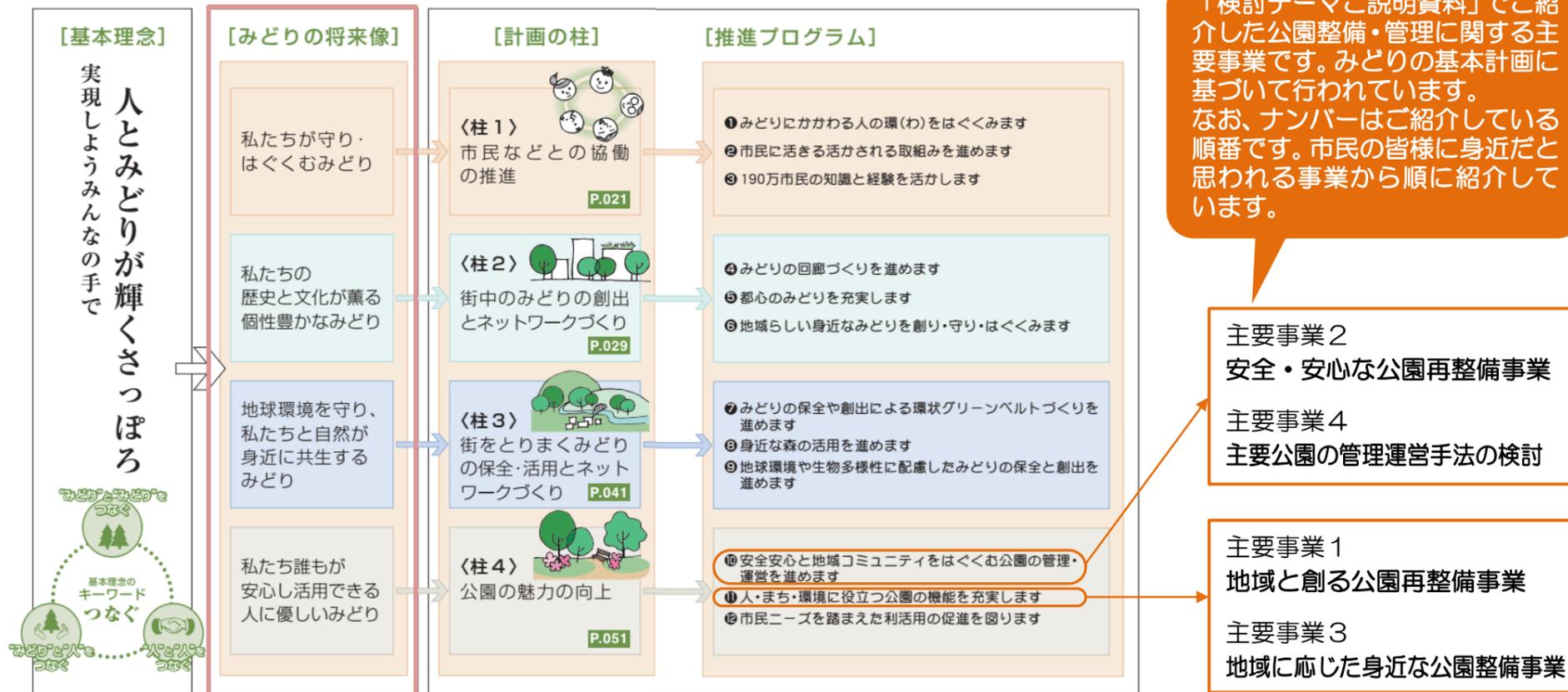
- * 公園や緑地などは、市民の健康増進につながるスポーツ、レクリエーション、休養、散策などの余暇活動の場となります。
- * 余暇時間の増大、価値観の多様化などに伴う、園芸活動や自然に親しむライフスタイルを充実させる場となります。
- * 家庭や学校、地域における自然教育、自然体験などの学習機会の場となります。

⑤コミュニティ醸成機能～人々をつなぎ、まちに活力をもたらす

- * 公園や緑地、森林での活動を通じて人と人がつながり、コミュニティを醸成します。
- * みどりを通したコミュニティがより大きなつながりやネットワークをはぐくむことで、街に活力や住みやすさをもたらします。

計画の体系と、公園整備・管理に関する主要事業の関係

みどりの基本計画における計画体系を以下のように定めています。



ご参考までに紹介します。

みどりの将来像の実現に向けた目標

みどりの基本計画の推進にあたり次の5項目ごとに目標を定めています。

総量目標 ～新たに多様なみどりを創出します～

今あるみどりを守るとともに家庭の庭や地域住民が主体となったみどりづくり、公園の造成などにより、身近な暮らしの中に新たな多様なみどりをつくることとしています。

総量目標	当初値 H22	目標値 H32	現況値 H27
みどりの量 (※1)	31,225ha	当初値以上	32,015ha (H26 調査)

※1 みどりの量は、都市計画区域の樹林地、草地、農地、水面の合計面積です。

みどりの将来像①「私たちが守り・はぐくむみどり」に向けた目標

市民・活動団体・企業など、より多くの方がみどりの活動に関わり、その活動が充実して継続していくことを目指します。

目 標	当初値 H22	目標値 H32	現況値 H27
みどりづくりなどに参加した市民の割合 (※2)	39.0%	3割増 (50%)	59.7%
みどりづくりなどに参加し、今後も参加したいと思っている市民の割合 (※2)	78.9%	当初値以上	81.8%

みどりの将来像②「私たちの歴史と文化が薫る個性豊かなみどり」に向けた目標

札幌の顔である都心部でみどりの創出を進め、魅力の向上を目指します。

目 標	当初値 H22	目標値 H32	現況値 H27
都心部樹林率	8.9%	1割増 (10%)	9.1% (H26 調査)
都心部がみどり豊かであると感じている市民の割合 (※2)	68.7%	1割増 (75%)	75.5%

みどりの将来像③「地球環境を守り私たちが自然と身近に共生するみどり」に向けた目標

市街地や街をとりまく緑を守り、未来の札幌を担う子供たちにつなげていきます。

森林の育成管理や自然とのふれあいイベントが充実して、継続されることを目指します。

目 標	当初値 H22	目標値 H32	現況値 H27
保全されているみどりの面積	21,330ha	370ha 増	261.1ha 増
森林の保全活動に参加した市民の割合 (※2)	4.0%	2倍(8%)	3.7%

みどりの将来像④「私たち誰もが安心して活用できる人に優しいみどり」に向けた目標

安全安心に公園が利用できるよう、公園の機能(環境保全、景観創出、活動拠点等)を充実するとともに、市民の満足度の向上を目指します。

目 標	当初値 H22	目標値 H32	現況値 H27
機能の見直しを図った公園の数	305箇所	400箇所増	132箇所増
身近な公園に対する市民の満足度 (※2)	58.9%	1割増 (65%)	66.5%

※2 当初値及び現況値は札幌市民 3,000 人を対象とした市民アンケートによるものです。